

# 令和4年度 全国学力・学習状況調査から

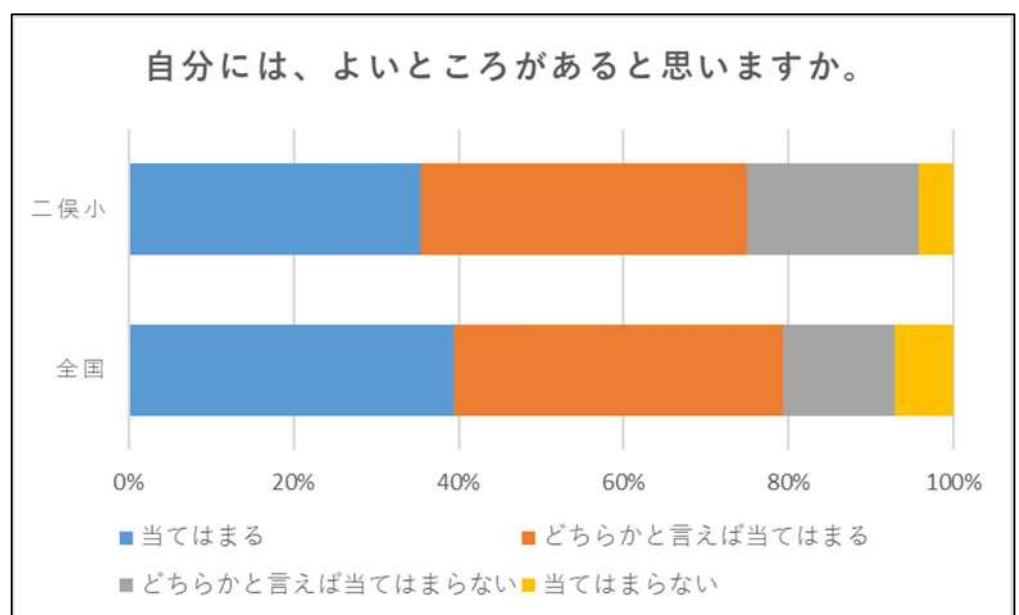
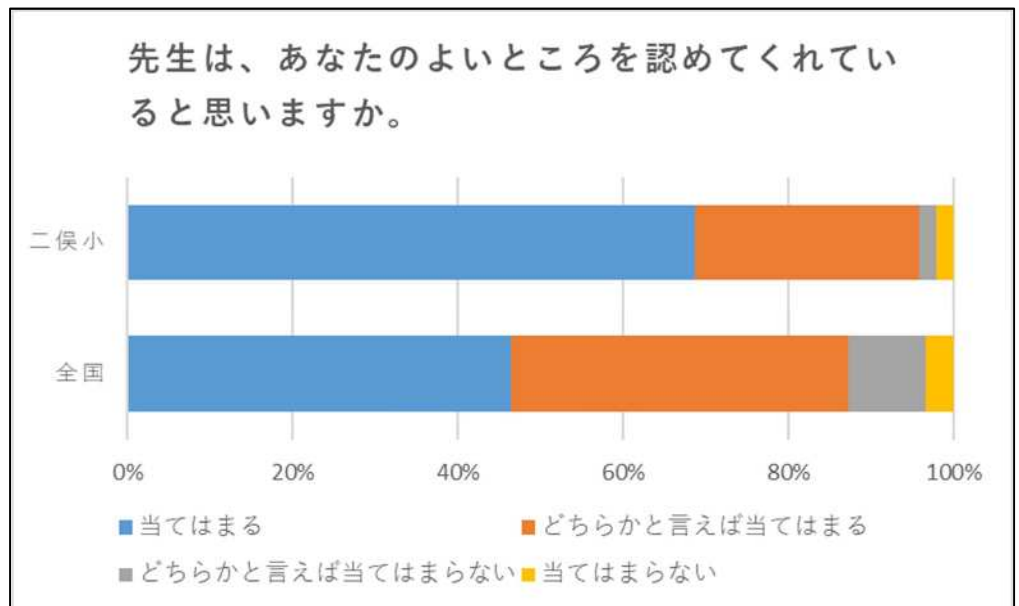
浜松市立二俣小学校

今年の4月に全国学力・学習状況調査が行われました。今年度は、国語・算数に加えて理科の学力調査と、学習習慣について調べる学習状況調査を行いました。結果が7月末に文部科学省から発表され、本校の結果や個人の結果の通知がありました。ここでは、二俣小のよい点や主な課題をお知らせしたいと思います。個人の結果は、担任を通して配付します。

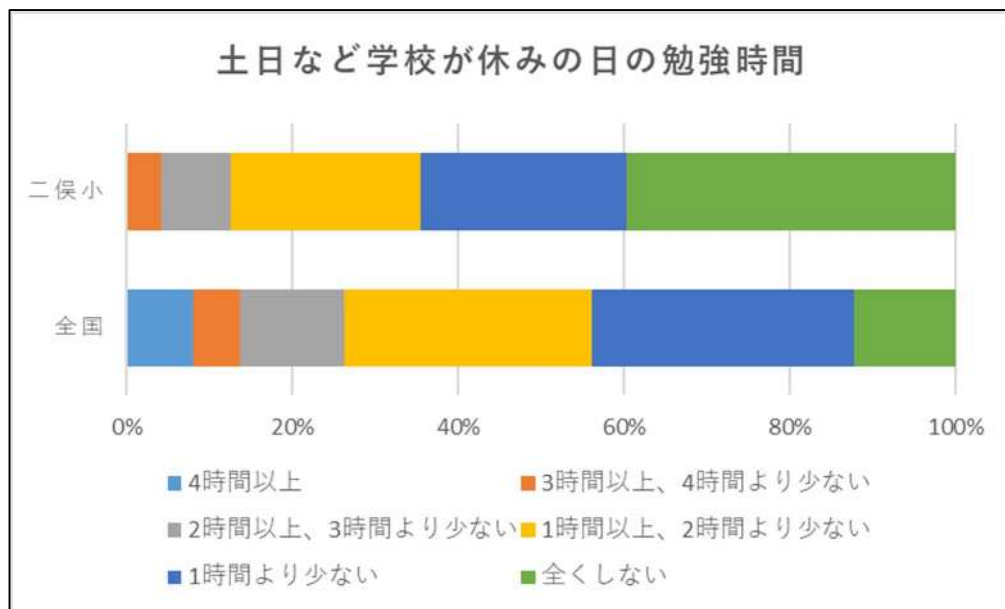
## 1 学習状況調査（学習習慣）について

アンケート形式の学習状況調査から分かったのは、自主・自律や思いやりへの意識が高い子の多さです。また、多くの子が友達や先生、学校、地域と上手に関わることができていると回答しました。授業に対する質問（課題の設定や、話し合い、振り返り、ICT活用）からは、学習に対して前向きに取り組んでいる子や、学習や学校生活を楽しいと感じている子が多くいることが分かりました。学校教育目標「仲間と共に学び、考え、行動しふるさとの今と未来をつなぐ子」につながる表れが多く見られたことを、うれしく思いました。

気になる点は「先生は、よいところを認めてくれる」が、全国平均より大きく上回るのに対して「自分によりよいところがある」は、全国平均より下回る点です。自信のなさから、難しいことに挑戦しようとする気持ちも弱いという傾向も見られました。キャリア教育を中心に、子供たち自身が自分の良さに気付けるよう励ましていきます。



また、「土日の勉強」を全くしないと回答した子が約4割（全国では1割弱）いることも気になる点です。中学校に向けて家庭学習の取組や、学習の意味について、今一度子供たちに指導をしていきます。



さらに「自然の中で遊ぶことや自然観察」をあまりしない、もしくは全くしないと回答した子が約4割弱おり、コロナ過の影響からか、多くの子が自然と積極的に関わる活動をしていないことが分かりました。二俣は、豊かな自然と歴史・文化に関わる様々な施設がある地域です。ふるさとのよさを再確認できるように、みぶ学習を中心に意図的に二俣の自然や文化に触れる場を設けていきたいと思えます。

**【特によかった点】**

- 朝食を毎日食べている。
- 自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている。
- 人が困っているときは、進んで助けている。
- 先生は、あなたのよいところを認めてくれている。
- 学校に行くのは楽しい。
- 友達と協力するのは楽しい。
- 学級の友達との間で話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる。

**【課題】**

- 毎日、同じくらいの時刻に起きている。
- 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦する
- 自分には、よいところがあると思う。
- 国語、算数の勉強は、好き。
- 理科の勉強は大切だと思う。

**2 学習の様子について**

国語・理科：平均を下回る。算数：平均をやや下回る。

全体的には、3教科とも全国平均を下回っています。しかし、問題によっては、全国平均を上回るものもありました。選択問題や簡単な記述問題で多くの無回答がありました。（教科や問題によって違いますが、全国が無回答率の2～4倍）時間を意識したテストの受け方や、学習に粘り強く取り組む態度等を育むことが課題です。

### ①国語

#### 【よかった点】

○文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整える。

#### 【課題】

○言葉の特徴や使い方に対する知識

⇒これまで習った漢字が書けるようタブレット等を活用して、繰り返し練習し定着を図ります。また、単元の導入時には辞書等を使って語句の意味調べをしたり、広く読書に親しめるよう単元に関連した本を紹介したりすることで漢字力や語彙力等を高めていきます。

### ②算数

#### 【よかった点】

○割合に関する計算や、比例に関する理解。

#### 【課題】

○示された問題場面を解釈して計算方法の理由を説明したり、示された手順を基に解答を判断したりする力

⇒考えの基になる基本的な学習内容について、ドリルやタブレット等に計画的に取り組むことで定着を図ります。また、2学期以降は、これまでの学習を復習する時間を意図的に設けます。さらに個に応じた学びが保障できるよう学習計画を見直します。

### ③理科

#### 【よかった点】

○夜の気温の変化の理解

#### 【課題】

○理科の勉強を大切・将来に役立つと考えている児童が少ない。

⇒理科への意欲、学び方への回答は、全国と同様の数値を示しています。しかし、理科を学ぶことの必要性を感じていない児童が多いことが課題です。理科で学習した内容が、生活の中でどのように利用されているかを丁寧に説明したり、利用されている事象に触れたりすることで、理科の大切さに気付かせていきます。

## 3 まとめとお願い

今回の調査から見えてきた成果や課題を今後の教育課程・学習指導に生かしていきます。そのためにも、授業の改善はもちろんのこと、タブレット等を授業で積極的に活用し、個別最適な学び・協働的な学びに取り組んでいきます。御家庭でも子供たちが根気よく集中して学習に向かうことができる環境を整えていただければと思います。

### 家庭学習でこんなことに挑戦してみてください

- （学年数×10分+10分）の学習時間を引き続き確保する。（土日も）
- 「夢輝き学習（自主学習）」の充実。
- 分からない言葉をそのままにしないで辞書を使った意味調べを大切に  
する。